

2026.4

## 埼玉民主フォーラム



# 埼玉県議会議員 小川ひさし県議会レポート



特集

### 高校生と県議会議員との意見交換会を開催

県議会では、若い人たちに県議会を身近に感じていただき、県政や県議会への関心を高めてもらえるよう、高校生(県立浦和西高校)との意見交換会を1月27日・28日・30日に開催しました。



今回、参加いただいた生徒さんは、1年生9クラス約360人、県議会議員は1日4人計12人が参加し、私は28日に参加しました。当日の意見交換会の様子を報告いたします。

### 高校生シンクタンクUN研究所が埼玉県議会議員に政策提言!

#### 〈意見交換のテーマ〉

\*UNとは「浦和西」の略

- 意見交換に参加する埼玉県立浦和西高等学校1年生は、グループごとに自分たちが住む地域の課題を調べ、解決策を考えるといった事前学習を行いました。
- 意見交換会では、生徒自らが地域課題に対する解決策を県議会議員に提言し、意見交換を行いました。

裏面へ



## 意見交換会がスタート まずは参加議員より自己紹介。

大阪市出身です。小学2年生の時に漫才師、西川きよしの弟子になると決めました。高校卒業と同時に師匠の住み込みの内弟子となり、4年6カ月の修業時に師匠が参議院議員となり、1週間国会事務所の電話番号のために上京。そのまま37年が経過しました。(笑)



## 3クラス 各クラス2テーマ(6テーマ)について発表

### A

1. 見えない高齢者 孤立を可視化する
2. 公共施設の充実化



### B

1. 上尾と伊奈町は 娯楽施設への交通 アクセスがわるい
2. 街が汚い！

### C

1. さいたまの公園に 関する課題について
2. 子どもたちがのびのびと成長できるまちへ



## 参加議員から発表に対するフィードバックをして、クラスの全体の意見交換がスタート

「さいたま市の子育て世代の増加による学校の過密化について」の指摘に対して

### 私からのフィードバック

「さいたま新都心周辺の大規模マンション建設によって児童生徒が増加し、市立小学校の過密化が大きな課題となっている事例を紹介。地域の開発段階で将来を予測し、対応を事前に検討するなどの対応が必要ではなかったか」



生徒さんたちの意見を聞きました。

生徒全体の意見交換には、アプリ「slido」を活用して自分の意見を入力し、その内容について議員から質問。その質問に対して生徒さんから意見が述べられるなど、とっても活発な意見交換となりました。

### 総評

浦和西高校の生徒さんの我々への対応や、生徒さん同士のコミュニケーションの取り方など、とっても素晴らしく、感動的な1日となりました。生徒さんの提言について、今後の議会活動の参考に取組んで参ります。



## 埼玉県議会議員 小川ひさし プロフィール



1964年 大阪市生まれ  
 1982年 近畿大学附属高校卒業後、西川きよしに師事。  
 (～4年6カ月間の内弟子修行)  
 1987年 参議院議員西川きよし秘書(私設)  
 1999年 西川きよし政策担当秘書

2011年 さいたま市議会議員選挙初当選  
 2015年 さいたま市議会議員選挙二期目当選  
 2019年 さいたま市議会議員選挙三期目当選  
 2020年 第15回マニフェスト大賞最優秀政策提言賞受賞  
 2023年 埼玉県議会議員選挙初当選

発行 埼玉民主フォーラムさいたま市北区支部 小川ひさし事務所  
 〒331-0813 さいたま市北区植竹町1-719-9-102 TEL 048-669-7270 FAX 048-669-7271

info@ogawa-hisashi.jp

小川ひさし

検索 🔍

<https://ogawa-hisashi.jp/>

